

## 平成 26 年度第 1 回浦安市学校給食センター運営委員会の開催報告

- 1 開催日時 平成 26 年 7 月 2 日（水曜日）午後 2 時～午後 3 時 30 分
- 2 開催場所 浦安市消防庁舎 3 階大会議室
- 3 出席者等
  - (1) 出席者（委員） 北川会長、佐藤委員、宍戸委員、岡委員、長嶋委員、畑中委員、今関委員、上村委員、大前委員、大塚委員、門井委員、中谷委員、山下委員、田邊委員 14 名  
(事務局) 米本教育総務部長、佐久間教育総務部次長  
第一・第二調理場 吉田所長、板倉副主任、宇田川副主任、宇都木栄養士、田中栄養士  
第三調理場 長島所長、宮崎副主任、林田栄養士、吉田栄養士
  - (2) 欠席 1 名
  - (3) 傍聴人 無
- 4 議 題
  - (1) 浦安市学校給食センター運営委員会副会長の選出
  - (2) 浦安市学校給食センター事務概要
  - (3) 浦安市のアレルギー対応について
  - (4) 平成 25 年度学校給食の放射性物質検査について
  - (5) 平成 25 年度異物混入報告について
  - (6) 平成 26 年度夏休み学校給食センター見学会・試食会開催概要
  - (7) 今後の会議スケジュールと内容について
  - (8) その他
- 5 会議経過

開催に先立ち、教育総務部長より挨拶があり、その後、議事に入った。概要は次のとおり。

  - (1) 浦安市学校給食センター運営委員会副会長の選出について、浦安市学校給食センター運営委員規則の第 4 条第 3 項の規定により、会長が副会長を選任した。  
委員からの質問および意見は特になし。
  - (2) 浦安市学校給食センター事務概要について事務局より説明をした。  
委員からの質疑は次のとおり。  
(委員) 学校で給食試食会を実施しましたが、その際に喫食した給食のレシピを教えてほしいと意見があったが、どこに連絡をすれば良いか。  
(事務局) レシピについては、直接給食センターに連絡するか。または、学校の給食主任等を通じて連絡をいただくことになる。  
(委員) 献立表が完成する二ヶ月から三ヶ月前に準備していると聞いており、献立を選んで学校で給食試食会を実施したいとの意見があり、一ヶ月前の献立を事前に教えてもらうことは可能か。  
(事務局) 試食会の申請は一ヶ月前に提出期限となっている。  
献立表は準備して配布するまでの間、見直し等を行って変更も多く生じる。

このことから、当該月の献立表の完成は、前月の 25 日前後に印刷が終わり、保護者等への配布をもって完了することから、試食会の実施日が月末で献立表が手元に届いているのであれば、配布している献立表での確認が可能と考える。

(委員) 給食費の徴収率はどのくらいか。

(事務局) 平成 25 年度の現年度分については、99%以上の徴収率となっているが、過年度分については、思うように徴収率が上がらないと聞いており、滞納整理を実施していると聞いている。

(委員) 保育園でも給食を提供しているが、どこで管理をしているのか。

(事務局) 保育園については、こども部の保育幼稚園課というところで担当しており、個別に調理場を園の中に持っており、それぞれ給食員を雇用して給食提供を行っている。

給食センターでは、共同調理場方式により、市内全体の公立小中学校に給食提供を行っている。

(3) 浦安市のアレルギー対応について事務局より説明をした。

委員からの質疑は次のとおり。

(委員) アレルギー対応食の「おかわり」について、どのように対応しているのか。

(事務局) アレルギー対応食の「おかわり」は行っていない。

学校給食摂取基準の定めた摂取量をランチボックスの容器の中に入れて提供している。

(委員) 給食で生野菜は提供していないのか。

(事務局) 学校給食で提供する際には、平成 8 年の大阪府堺市の小学校で発生した O157 の食中毒事件を契機として、二次汚染防止の観点から、中心部が 85℃で、1 分以上加熱処理したものを提供しなければならないことになっている。

(委員) アレルギー対応食提供者数の変遷で、平成 24 年度の 1 年生は 18 人となっているが、平成 25 年になり 1 年生が 2 年生に進級するとアレルギー対応食提供者数 16 人となり 2 名が減少しているが、その理由は。

(事務局) 転出と改善による。

(委員) 小学校 6 年生が進級して中学校に行くと、アレルギー対応食提供者数が減少しているが、改善したのか。

(事務局) 中学生になるとアレルギー対応食を希望するか、希望しないかは、対応アレルギーの内容を含め、自分の意思で判断でき、対応食を申し込まない生徒もいる。

また、市立中学校ではなく私立中学校に進学する生徒もいることから、減少している。

(4) 平成 25 年度学校給食の放射性物質検査について事務局より説明をした。

委員からの質問および意見は特になし。

(5) 平成 25 年度異物混入報告について事務局より説明をした。

委員からの質問および意見は特になし。

(6) 平成 26 年度夏休み学校給食センター見学会・試食会開催概要について事務局より説明をした。

委員からの質疑は次のとおり。

- (委員) 参加者は直接、給食センターに行くのか。
- (事務局) 市の総合駐車場から往復専用バスを用意しており、また、車で参加する方もいる。
- (委員) 当日のメニューのチリコンカンとは、どのようなものか。
- (事務局) 水に戻したインゲン豆や金時豆・赤インゲン豆・うずら豆などの豆類を柔らかくなるまで煮て、そこに牛肉・豚肉・鶏肉などのひき肉とタマネギ、トマト、チリパウダーなどを加えて煮込んだもの。
- (7) 今後の会議スケジュールと内容について事務局より説明をした。  
委員からの質問および意見は特になし。
- (8) その他  
委員からの質疑は次のとおり。
- (委員) P T A保護者会で、給食をゆっくり食べる時間がほしいとの意見がでるのだが、もう少しゆとりが持てないのか。
- (事務局) 給食の喫食時間は、教育課程を踏まえた各学校の所管事項と認識している。  
明日、校長会議が開催の予定であることから、このような意見があったと報告する。
- (委員) 大阪市では、給食課や給食対応部署をつくると聞いたが、情報をお持ちか。
- (事務局) 大阪市については、今年度の1年生より弁当のデリバリー方式を採用し、完全給食を実施している。  
しかし、量が少ない、冷たくなっている等の意見が寄せられているので、対応する部局を設置するものと聞いている。